

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
箕面市船場・萱野中央地区

令和8年2月
大阪府箕面市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標		単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
					評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	公共交通の利用者数(鉄道・バス)	人/日	68,495	72,500	49,373	確定 ●	×	あり	81,274	R7年12月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	船場地区では、北大阪急行線延伸線の開業、図書館や東京建物 Brillia HALL 箕面(文化芸術劇場)の開業、大阪大学の開校により、公共交通利用者数の増加した。引き続き、各関係機関と連携し、更なる公共交通の利用者数の増加を図る。	
					見込み		なし ●							
指標2	箕面船場地区の地区内人口	人	36,459	36,556	37,131	確定 ●	○	あり				<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	【修正前】 ・(仮称)市民文化ホール・生涯学習センター・図書館等の整備・開館によるまちの魅力向上、令和5年度末の北大阪急行線延伸線の開業に伴う交通利便性の向上への期待による結果である。 【修正後】 ・東京建物 Brillia HALL 箕面(文化芸術劇場)・船場生涯学習センター・図書館等の整備・開館によるまちの魅力向上、令和6年度末の北大阪急行線延伸線の開業に伴う交通利便性への向上への期待による結果である。 ・周辺では現在も大規模マンション等の建設や地価の上昇が続いていることから、今後も人口が増加していくことが見込まれる。	
					見込み		なし							
指標3	地域交流センターの稼働率	%	54.7	65.0	52.7	確定 ●	×	あり	56.3	R7年3月	△	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	・稼働率には月ごとの大きな変動があり、目標値の達成には至らなかったものの、北大阪急行線延伸線の開業により、駅近で利用しやすい施設として評価され、事後評価時よりも稼働率を向上させることができた。 ・大阪大学や生涯学習センターなどの近隣施設と、それらをつなぐイベント広場(テッキ)を一体的に活用したイベントを実施することで、各施設の稼働率向上を図る。	
					見込み		なし ●							

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	点	—		81	確定 ●			87	R6年2月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	誘導施設(図書館、船場生涯学習センター等)の整備等によるまちの魅力向上によるもの。	
その他の数値指標2	点	—		63	確定 ●			72	R6年2月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	新駅開業に先立ち、周辺施設の整備を行ったことにより、事後評価時より市民満足度が向上していた。新駅開業後は更なる満足度の向上が見込まれる。	
その他の数値指標3	冊/日	675		883	確定 ●						<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	新たに整備した施設の使いやすさや市・大学図書館のおのものが所蔵する図書の充実によるもの。	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)	実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために行う方策	萱野中央地区においては、乳幼児の一時預かり機能や子ども遊びの広場など、子育て支援拠点の整備が望まれる。	新駅へのアクセシビリティを向上させるための施設整備として、道路の改築を行った。	道路の改築により、駅や近隣施設が利用しやすくなり、利便性が向上した。
	「緑豊かな住宅都市」としての本市の価値をさらに高めるため、緑豊かな魅力ある都市景観の保全・充実が求められる。	緑豊かな都市景観等を保全・育成するため、関係者(大阪大学、民間事業者、市)が作成したデザイン指針に基づき、都市景観条例(箕面船場駅前地区)を策定した。	都市景観条例(箕面船場駅前地区)に則り、船場地区周辺の各施設の整備が実施された。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	船場地区にて、新産業を創造する新たな都市機能(健康、環境、教育など)の導入が求められる。	都市機能を有する拠点施設の中長距離のアクセシビリティを向上させるための施設として、道路の改築及び歩道(屋根)の整備を行った。	道路の改築や歩道の整備により、新駅及び周辺施設へのアクセシビリティが向上し、都市機能を有する各拠点施設の連携強化を図ることができた。
	新駅周辺においては、新駅などへ安全で快適にアクセスできる交通路を確保することが求められる。	新駅へのアクセシビリティを向上させるための施設整備として、道路の改築、歩道の整備や駐輪場の整備を行った。	道路の改築や歩道・駐輪場の整備により、新駅及び周辺施設へのアクセシビリティが向上した。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項
—	—	—	—